

病 医 院 各 位

(喀痰または上咽頭ぬぐい)肺炎球菌抗原受託開始のお知らせ

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、この度喀痰または上咽頭ぬぐいを検体とする肺炎球菌抗原検査(2010年12月1日保険適用)につきまして新規受託開始とさせていただきますことになりましたのでご案内申し上げます。

従来の培養検査やグラム染色と合わせてご活用いただけますように宜しくお願い申し上げます。尚、標記検査項目につきまして、誠に恐縮ですが、アンケートにご回答頂ければ幸甚に存じます。

謹白

● 新規受託項目

項目コード	項目名
103	(喀痰または上咽頭ぬぐい)肺炎球菌抗原
	検査材料 : 喀痰、または上咽頭ぬぐい 検体の保存 : 冷蔵 所要日数 : 当日報告 (一部翌日報告) 基準値 : 陰性 (-)
◆ 受託開始日	2011年 7月 1日 (金) より

● 保険適用内容

実施料 : 210点 (D012 感染症免疫学的検査 23 肺炎球菌細胞壁抗原(定性))

判断料 : 144点 (D026 5 免疫学的検査判断料、月1回に限る)

留意事項 (1) 喀痰又は上咽頭ぬぐいを検体として、イムノクロマト法により肺炎又は下気道感染症の診断に用いた場合に算定する。

(2) 尿中肺炎球菌荚膜抗原と併せて実施した場合には、主たるもののみ算定する。

● セット検査項目

項目コード	項目名	実施料(a)	判断料(b)
105	肺炎球菌抗原セット	390点	294点
検査内容	① 塗抹鏡検(グラム染色)	40点	} 150点 微生物学的
	② 培養同定検査	140点	
	New (喀痰または上咽頭ぬぐい)肺炎球菌抗原	New 210点	144点 免疫学的

$$\textcircled{1} + \textcircled{2} \quad (a) + (b) = 330 \text{点}$$

$$\textcircled{1} + \textcircled{2} + \text{New} \quad (a) + (b) = 684 \text{点}$$

● 臨床的有用性

肺炎球菌 (*Streptococcus pneumoniae*) は市中肺炎の原因菌として、その頻度が高いことが知られています。

病原性が強いので、重症化しやすく、治療開始時の適切な抗菌薬投与が重要です。

ただし、現在主に用いられている培養検査では、結果判明まで数日間を要します。

新規検査項目「肺炎球菌抗原検査」は局所の試料(喀痰・上咽頭ぬぐい)を用いて測定、当日結果報告を致します。

● 検体のご提出

(1) 喀痰

専用容器に採取後、速やかにご提出ください。

(2) 上咽頭ぬぐい *専用の綿棒をご使用ください。(事前に弊社社員へお申し付け下さい)

鼻腔口より耳介に向かって鼻腔の最下縁に沿うようにできるだけ奥まで綿棒を挿入、上咽頭粘膜を数回擦り付けたものを検体とします。綿棒は力を入れ過ぎたり、強く押し下りて軸を折らないようにご注意ください。

長崎医学中央検査室 (チューケン)